



サイクル・エイド事業

平成 25 年度 事業報告書



自転車がつなぐ国際交流 タイ

公益社団法人 アジア協会アジア友の会

《目次》

1. 事業の概要	1
2. 公益法人 アジア協会アジア友の会について	1
3. 平成25(2013)年度事業報告	2
(1)自転車の寄贈	2
(2)事業推進のための広報活動の実施	6
(3)国際交流プログラム	8
◆サイクル・エイド事業 写真	10

【資料】

サイクル・エイド支援会議 規約	18
サイクル・エイド支援会議 委員名簿	19
サイクル・エイド事業の経過	20
サイクル・エイド事業実績の推移	21

1. 事業の概要

「放置自転車を再生し、世界の子どもたちに贈ろう！」を合言葉に、大阪府の音頭によって誕生したサイクル・エイドは、放置自転車を府内市町村の協力のもと修理、再生し、海外の子どもたちに贈る事業である。

大阪府内の放置自転車の数は、年間 50 万台に上るともいわれ、そのうち約半数は引き取り手がないために各市町村で処分されており、大きな社会問題、環境問題となっている。一方、アジアやアフリカでは学校の数で十分でないため、長時間歩いて学校に通ったり、遠すぎるために通学できない子どもたちが数多くいる。

こうした子どもたちに自転車を贈ることで、教育環境の向上などに寄与するとともに、国際交流の絆を深めることを、この事業の目的としている。また放置自転車を府内市町村の協力のもと修理、再生し、リデュース・リユース・リサイクルの好循環によって、大阪府内の環境負荷を軽減し、資源循環型社会に向けて地球環境に優しい自転車の活用を促進することを、目指している。

平成 17 年度より、社団法人アジア協会アジア友の会が事務局となり、この事業を実施している。

また、大阪府知事を委員長とするサイクル・エイド支援会議を設置し、事業を円滑に進めていくようサポートしている。

(参考：資料「サイクル・エイド支援会議規約」
「サイクル・エイド支援会議委員名簿」)

2. 公益社団法人アジア協会アジア友の会について

公益社団法人アジア協会アジア友の会は、アジアに暮らす人々のネットワークを通じて「貧困なきアジア共同体」の形成を目指す、国際民間協力団体(NGO-Non Governmental Organization)である。生命にとって最も大切な水、飲料水の欠乏が深刻なアジアに井戸を贈る運動を 1979 年に発足した団体である。

現在、それぞれの地域に見合った活動をよりきめ細かに行うために、アジア 18 ヶ国 64 ヶ所にある現地提携団体のネットワークを形成し、その中央事務所を大阪においている。

アジアの人々との「理解と協力と連帯」を目指して、安全な飲料水(井戸)供給のほか、植林、教育、生活向上などの様々な自立開発協力事業、各国ボランティア団体の育成、国際交流活動(ワークキャンプ等)の推進、国際理解教育、また地球の自然環境保全活動を主たる事業として活動している。



3. 平成 25 (2013) 年度事業報告

(1) 自転車の寄贈

◆自転車の提供 計 701 台

放置自転車を収集するために、府内各市町村へ協力の呼びかけを実施。今年度は下記の 5 市から協力を得ることができた。回収された自転車は各市で選別、修理、再生後に泉大津市にある堺泉北港へ運搬され、海上輸送された。

◆府内協力市及び台数

堺市 200 台、八尾市 200 台、阪南市 101 台、
泉大津市 100 台、大阪市 100 台

平成 25 年度は合計 701 台の自転車が寄贈された。事業開始以来、アジア、アフリカの 10 ヶ国に合計 27,889 台の自転車を贈ることができた。

タイ 701 台

今年度はタイの TAFS (注 1) と AFS-Chiang Mai (注 2) の 2 団体が現地受け入れ団体として 2013 年 10 月にそれぞれ、175 台と 176 台、2014 年 2 月に 175 台ずつ、下記の支援条件の下、それぞれ各地の学校を中心として自転車が寄贈された。

◆支援条件：

- 遠方から通学する貧しい学生 (2~8 km)
- 貧しい家族を助ける
- 国内の輸送のコストを減じること
- 地球温暖化に対してキャンペーンすること
- 省エネルギーの促進
- 農業組合の活動の活性化、貧農の自立支援
- 自動車またはオートバイで旅行を部分的に自転車で代用

<TAFS>タイ北部・中部

	受益者	数
1	ナン県ターワンパー郡 丘陵地から市内に通学する貧しい学生	35
2	ナン県ウィエンサー郡 貧しい学生と農民	8
3	ナン県 貧しい村人	2
4	ウッタラディット県 貧しい村人	4
5	プレー県 貧しい農民	6
6	チョンブリー県 農業組合	25
7	パヤオ県 農業組合	25
8	ナンランナ大学	60
9	タンマサート大学	40
10	技術大学	50
11	近隣地域の村人	95
	総計	350

学生に送られた自転車は学校で管理され、年毎にレンタルするかたちで卒業生から新入生に引き継がれている。また本事業を通じ、贈られた学校を中心として、自転車の有効活用や地球環境保全のキャンペーンがおこなわれ、地域単位での地球温暖化防止への活動をタイ国内で拡大することにつながってきている。10月10日10時にスタートする環境ディへの取り組みが定着してきた。

自転車を送ったことで、貧しい学生が学校に毎日通うことができるようになり、教育環境の改善をおこなうことができた。また貧農の家庭では自転車を活用することで、効率的に仕事が行えるようになり、自立への足掛かりを使うことができはじめてきた。さらに地域全体としては、継続した支援をおこなうことで、安全な自転車の利用ができるような自転車環境整備と地域住民の地球環境保全活動への意識改革をおこなうことができた。

<AFS-Chiang Mai>

2013年10月11日に大阪港を出港した自転車は、10月25日にバンコク港に到着、内176台がトラックに積み替えられ、チェンマイに搬送された。また2月輸送分の中からは、175台がチェンマイに届けられた。

自転車の輸送には、サイクル・エイド事業の趣旨を理解し思いを同じくする数多くのボランティアの手によって支えられている。安全な自転車を必要としている人々の手に届けられ大切に使われるよう、それぞれのアイデアを出し合いながらセミナー等を開催し、様々な工夫が考えられてきた。

今回、中心となったチャイワット博士は元タイ内務省地域開発局長で、国立メイジョー大学公共政策学部教授である。日頃より青少年育成に尽力され、昨年実施された第30回土と水と緑の学校にも参加し、タイの青少年活動にこれから積極的に取り組んでいる。メイジョー大学では今回の寄贈を受け、自転車の町としてビジョンをもち、学生を始め次世代が地域や地球全体の環境保全への積極的な取り組みを進めていくことを使命として宣言し、今後も取り組んでいくこととなった。

※注1

◆タイ・アジア友の会=TAFS (Thai Asian Friendship Society)

責任者：ニラン・チャンタ氏 所在地：タイ・バンコク市

活動範囲：タイ国全域 基本的目標：貧しい人々の生活改善と教育支援

【沿革】タイで最も貧しい10県の1つであるナン県出身のニラン・チャンタ氏が、北部タイの窮状を支援するため、1994年に発足。バンコクに事務所をおき、ナン県、チェンマイ県、ランプーン県、チェンライ県、ランパーン県、ノンタブリ県に各部会を持つ。部会と相互に協力しながらトイレや給水タンクの建設、学校や寄宿舎の建設を通じて、貧農の子ども達の教育支援、農村生活改善、国際交流等を行っている。

平成17年度よりサイクル・エイド事業を通して、地域の環境教育、自然環境保全に積極的に取り組んでいる。

【活動】農村生活改善、教育支援、国際交流、環境保全等

※注 2

◆タイ・チェンマイ・アジア友の会=AFS- Chiang Mai

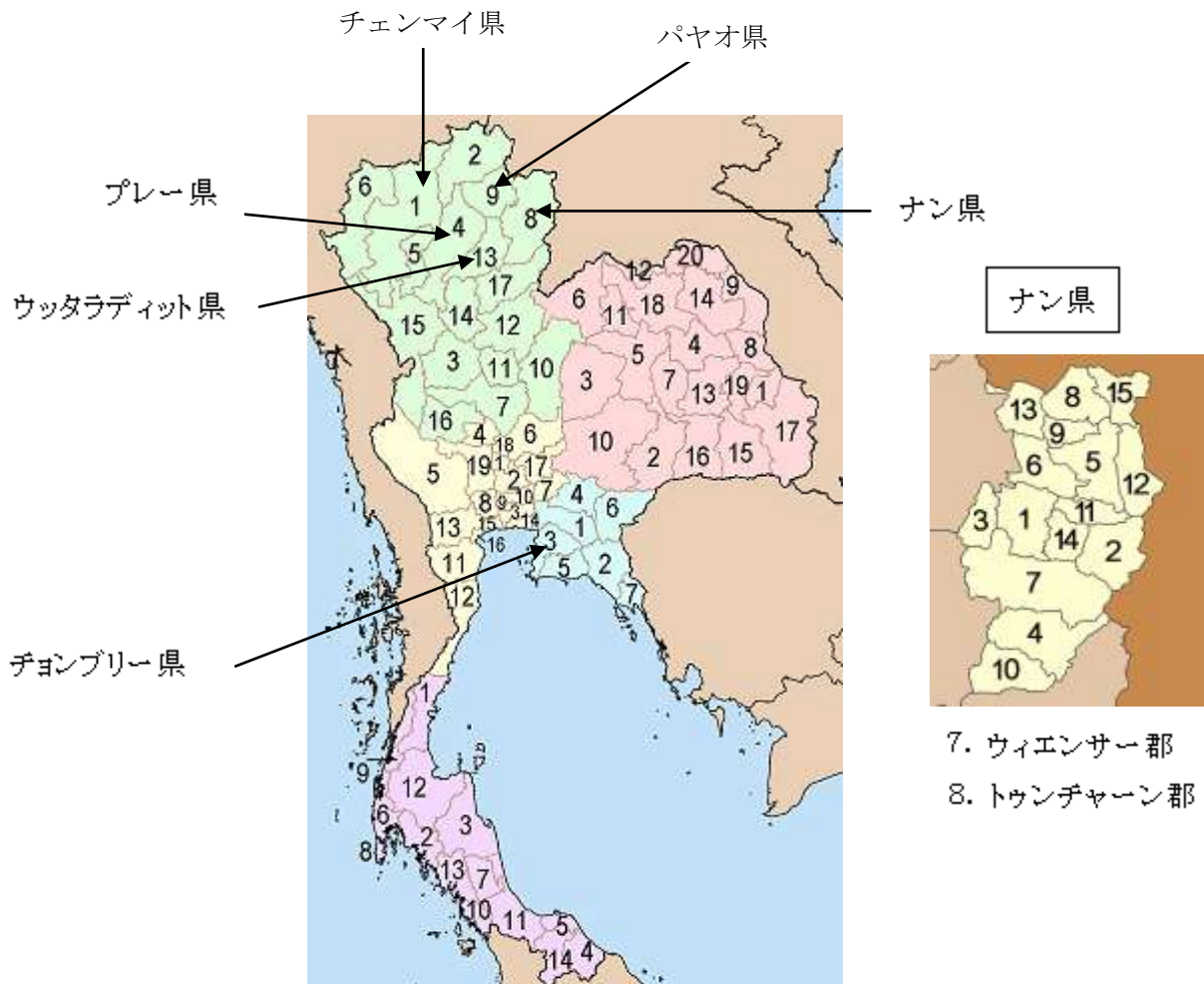
(Asian Friendship Society Chiang Mai)

責任者：チャイワット・ノラット氏 所在地：タイ・チェンマイ市

活動範囲：タイ国北部 基本的目標：環境保全と教育

【沿革】1991年に第1回アジア国際ネットワークセミナー開催をきっかけに、チェンマイ在住有志が結成。2006年からチャイワット氏がチェンマイ部会代表に就任。

【活動】教育支援、国際交流、環境保全等



タイ寄贈先 地図

เครือข่ายไทยมิตรภาพเอเชีย



Thai Asian Friendship Society

TAFS

TAFS 02/2014

April 1, 2014

Dear 堺市 (SAKAI City)

竹山 修身 (Mayor TAKEYAMA OSAMI)

Greeting from TAFS Thailand.

Thank you for the #10 #11 Cycle Aid, totally (175+175) = 350 bicycles. They are distributed in many University and districts in Nan and other provinces in Thailand.

The University manages them as the project of Lent Bike for Going to Study year by year. We are use those University area to campaign for Environment Day Project depend on that area can do. (cannot do in 10-10-10 for October) The activity of Cycle campaign against Global Warming (Greenscout in Thailand).

Anyway, we still realize that the bicycles are useful for Thai people in many ways:

- To build good relationship between Thai-Japan
- To help the many students
- To help the poor family
- To save cost of domestic transportation
- To campaign against Global Warming
- To promote energy saving
- To promote local tourism
- To use bicycle is a healthy way of traveling
- To partly substitute traveling by car or motorcycle
- To be useful for TAFS to run activities
- To promote sufficiency economy and agri-nature way for farmer
- To help expanding AFS Network in Thailand

We are very appreciated of your kindness. The Cycle Aid helps many poor students and poor villagers, also supports environment conservation.

Thank you for your kind co-operations.

Yours sincerely,

(Mr.Niran Chanta)
Executive Director of TAFS

Please see the pictures was attached here

(Ms.Sirinee Siripongphun)
Chairperson of TAFS

๓๐/๓๐๕ หมู่บ้านปรางค์สามยอด ๒ ซ.ท่าพรหม ถนนวงแหวน ๑๑๐๐๐
70 / 305 Prachaniwet 2 Village, Thasai, Muang, Nonthaburi 11000 Thailand

Mobile phone : 66 (0) 81 840 9173
E-mail : tafs_th@yahoo.com

自転車寄贈の大阪府下各市町村宛に送られたタイからの感謝状

(2) 事業推進のための広報活動の実施

① 事業 PR 用パネルの活用

事業の説明や写真を載せたパネルを活用し、イベント等で広く一般への広報活動をおこなった。

② 公益社団法人 アジア協会アジア友の会 HP による情報発信

<http://www.jafs.or.jp/cycleaid/index.html>

大阪府 HP による情報発信

<http://www.pref.osaka.jp/kokusai/cycleaid/index.html>

③ 広報媒体による情報発信

JAFS 機関紙「アジアネット」に掲載

④ 各種イベントとの連携、企業への協賛金依頼

大阪府自転車軽自動車商業協同組合からは修理キットの無償提供、港までの運搬のご協力をいただいた。

さらに下記イベントにおいてサイクル・エイド事業の活動紹介を行い、募金活動など実施した。



アジアネット 117 号でチェンマイの活動について報告

■寝屋川多文化フェスタ

日程：2013年5月25日(土) 場所：寝屋川市立市民会館

主催：寝屋川多文化フェスタ実行委員会

内容：サイクル・エイド事業の広報活動として展示と活動紹介をおこなった。多くの寝屋川市民に在住している寝屋川市の国際貢献・交流への取り組みや現地での自転車の有効活用について広報することができ、活動推進のための募金にご協力いただいた。

■泉大津フェニックス野外コンサート

日程：2013年8月31日(土)、9月1日(日)、7日(土)

場所：泉大津フェニックス

主催：泉大津フェニックス夏フェス13実行委員会事務局

来場者数：合計 約48,200人

内容：泉大津フェニックスが誕生した新しい町「夕凧町」では、空と海、そして全面芝生という心地よい空間で、野外コンサートをはじめとした各種イベントが開催されている。今年度は8月31日(土)、9月1日(日)には『RUSH BALL 2013』が、9月7日(土)には OTODAMA'13～音泉魂～が開催され、多くの音楽ファンを魅了した。コンサート主催者の多大なる協力のもと、会場内のブースでサイクル・エイド事業の活動紹介とチャリティバザーを行い、海上輸送への協力を得ることができた。

■サイクル・エイド募金箱の設置

日程：2013年4月1日～2014年3月31日

場所：大阪府パスポートセンター本所

内容：再生自転車の海外輸送費を確保するため募金箱を設置し、寄付の呼びかけを行った。パスポートの申請に来る一般市民へ、大阪府発の国際協力事業として本事業の紹介をおこない、輸送費への協力を得ることができた。

■大阪家庭裁判所「自転車盗等被害を考える講習会（月例）」に於いて、サイクル・エイド事業の啓発活動を実施。

2013年5月28日、6月25日、7月23日、9月24日、

10月22日、11月26日、12月17日

2014年1月21日、2月20日、3月25日

場所：大阪家庭裁判所

内容：自転車盗難に関わった青少年とその家族を対象に、自転車の大切さを伝えるサイクル・エイド事業の啓発活動を実施。月に1回、サイクル・エイド事業で自転車を届けている子どもたちを取り巻く状況や自転車を贈った後の生活の変化を伝えることによって、放置自転車や自転車盗難防止の意識付けとともに、青少年の健全な育成に一助した。

参加者の多くは国際協力・交流や環境保全の具体的な活動について、初めて見聞きすることも多く、また自転車の大切さについて、認識を改め、考え方を変えるきっかけのひとつとなった。

(3) 国際交流プログラム

【Cycle Aid Bicycles For Children

自転車をつなぐ日本とアジア 展示&講演会】

<展示>

日 時：2013年8月24日（土）～31日（土） 10～16時

場 所：サティールホール1F市民ギャラリー

来場者：429名

<講演会>

日 時：2013年8月24日（土） 14～15時

講 師：村上公彦（JAFS専務理事兼事務局長）

参加者：25名

内 容：アジアの現状、サイクル・エイド事業について紹介

【タイ家庭料理教室&サイクル・エイド活動報告会】

日 時：2013年10月29日（火）18：30～21：30

場 所：大阪市男女共同参画センター西部館

講 師：秋田ローリ氏

参加者：20名

内 容：日本在住のタイ人から家庭料理を学ぶことを通じて、タイの文化や生活を身近に感じ、学ぶ。日本とタイの協力関係としてサイクル・エイド事業について活動報告を実施。

【サイクル・エイド 自転車をつながるアジアと日本】

日 時：2014年3月1日（土）14：00～15：30

場 所：官報ビル8F 会議室

講 師：ラモン グロバット氏、橋本隆（JAFS理事）

参加者：11名

内 容：日本とフィリピンの架け橋として活躍しているフィリピン人講師講師により、国の文化や生活についての話と日本とフィリピンの協力関係として自転車を寄贈する本事業について活動報告を実施。後の交流茶話会を通して、国際理解・交流が出来た。

自転車の寄贈先であるタイ、チェンマイのメイジョー大学教授と学生（9名）が、2014年3月25日（火）～4月6日（日）来日。国際ボランティアとして、『第2回美山土と水と緑の自然学校』への参加。タイのサイクル・エイドプロジェクトの報告や下記の国際交流プログラムなどを実施した。

【南丹市国際交流プログラム】

日 時：2014年3月30日（日）15：00～20：00

場 所：南丹市国際交流会館

参加者：25名

協 力：南丹市国際交流協会、NPO 法人丹波ネット
 内 容：タイ文化紹介、サイクル・エイド活動報告、日本文化（お茶席・着物着付け体験）の紹介、地元交流会

【日吉町異文化交流会】

日 時：2014年3月31日（月）10：00～16：30

場 所：京都府府民の森

参加者：28名

協 力：南丹市国際交流協会、NPO 法人丹波ネット

内 容：日本古民家体験（料理作り）日タイ文化交流（銭太鼓演奏・体験、タイ舞踊、体験、ムエタイの紹介）、
 サイクル・エイド活動報告、意見交換

※この事業は競輪の補助を受けて実施しました。

サイクル・エイド

自転車をつながるアジアと日本



『サイクル・エイド』って聞いたことがありますか？
 「放棄自転車を再生して世界の子どもたちに贈ろう！」を合言葉に、大阪から誕生した国際協力・交流のプロジェクトなのです。

開発途上地域では学校数が十分ではない上に公共の交通手段も少なく、長時間歩いて学校まで通ったり、通すために通学できない子ども達や自立への足がかりがつかぬ村人が多くいます。地域社会環境の改善の為に地域の医療従事者、コミュニティワーカー、自衛団、森林保全活動者等からの要望が高く、多くの方が自転車をまっています。また、この事業を通して国境・官民を超えた協力体制を築くことで、市民同士の信頼関係、お互いの理解・国際交流の推進、それを担う人材の育成につながっています。

アジアを目指し、交流を深める機会になればとの思いから、国際交流のプログラムを計画いたしました。ぜひこの機会にご参加ください！

日 時 2014年3月1日（土）14:00～15:30 受付 13:30～

場 所 官邸ビル 8F会議室（大阪市西区江戸堀1-2-14）肥後橋駅より徒歩1分

参加費 無料

内 容 アジアの国の文化や生活についてお話
 フィリピン コロン グロバットさん
 サイクル・エイド事業の紹介
 サイクル・エイド担当理事 橋本隆さん
 交流茶話会（フィリピンのお菓子も）

【ご連絡・お問合せ】 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-2-14 肥後橋官邸ビル 5F
 サイクル・エイド支援会議事務局（担当：橋本、岡本）
 TEL:06-6444-0587 FAX06-6444-0581 E-mail:okamoto@jafs.or.jp



このプログラムは競輪の補助を受けて実施します



国際交流プログラム 案内チラシ



大阪市の保管場所より自転車搬出（大阪市）



大阪市の自転車に補助物件シールを貼付（大阪市）



メイジョー大学に到着したコンテナ(タイ チェンマイ)



自転車贈呈の前にメンテナンスをおこなうボランティア
(タイ チェンマイ)



タイ チェンマイ 自転車贈呈式典



自転車は学生の大きな力に (タイ チェンマイ)



日本からの自転車は丈夫と評判（タイ ナン）



自転車贈呈式典（タイ ナン）



国際交流プログラムでの講演（大東市）



大東市長も会場を訪問（大東市）



フィリピン国際交流プログラム（大阪市）



フィリピンの紹介をするラモン氏（大阪市）



国際交流プログラムで報告するタイの学生（京都府南丹市）



子ども達と地域環境保全プログラムに取り組むタイの学生（京都府南丹市）



着物でお茶体験（京都府南丹市）



タイダンスで地元の方と交流（京都府南丹市）

サイクル・エイド支援会議規約

(名称)

第1条 本会は、サイクル・エイド支援会議という。

(目的)

第2条 本会は、大阪府内に放置されている自転車等を再生し、これをアジア・アフリカをはじめ、自転車が必要とする子ども達等に贈る、社団法人アジア協会アジア友の会が実施するサイクル・エイド事業が、円滑に推進できるよう助言及び支援を行うことを目的とする。

(組織)

第3条 本会は、前条に掲げる目的に賛同し、推進する関係団体（以下「構成団体」という）をもって組織する。

(委員)

第4条 構成団体を代表する者をもって委員とする。
ただし、委員は代理をもって充てることができる。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

(役員)

第6条 1 本会に、次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 1名
- (3) 事務局長 1名

2 委員長及び副委員長は、委員の中から互選により選任する。

第7条 1 委員長は、本会を代表し、会務を統括する。
2 副委員長は、委員長を補佐し委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代行する。
3 事務局長は、社団法人アジア協会アジア友の会の事務局長をあて、本会の事務を司る。

(顧問)

第8条 本会に、顧問を置くことができる。

(専門部会)

第9条 本会に、次の専門部会を置く。

- (1) 資金調達部会
- (2) 物資調達部会

(会議)

第10条 必要に応じ、会議を開催する。

附則 この規約は平成17年4月1日から施行する。
この規約は平成21年3月25日から施行する。(一部改正)

サイクル・エイド支援会議委員名簿

平成 26 年 4 月

〔委員長〕

松井 一郎 大阪府知事

〔副委員長〕

萩尾 千里 公益社団法人 アジア協会アジア友の会会長

〔委員〕

芝池 幸夫 公益財団法人 大阪国際交流財団 理事長
竹山 修身 堺市長
辻野 英昭 大阪府自転車軽自動車商業協同組合 理事長
西田 賢治 大阪商工会議所 常務理事兼事務局長
野澤 隆寛 一般財団法人 自転車産業振興協会 会長
橋下 徹 大阪市長
堀井 良殷 公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会 理事長
松本 昌親 大阪府町村長会 会長（千早赤阪村長）
森山 一正 大阪府市長会 会長（摂津市長）
渡辺 恵次 一般財団法人 自転車協会理事長

〔事務局長〕

村上 公彦 公益社団法人 アジア協会アジア友の会 事務局長
〔事務局：(公社) アジア協会アジア友の会内〕

〔顧問〕

アンドリュース ヤング 元アトランタ市長
下中 融 元熊取町長
永山 一郎 特定医療法人三和会 会長
向江 昇 元泉佐野市長

* 委員。顧問は五十音順

サイクル・エイド事業の経過

- 平成9年4月：アトランタ市の元市長、元米国国連大使であるアンドリュー・ヤング大使の呼びかけに応え、大阪府、関係市等で委員を構成するサイクル・エイド委員会を発足。
- 平成15年8月：第11回サイクル・エイド委員会で、今後の運営のあり方について検討を行うことを決定。
- 平成16年8月：第12回サイクル・エイド委員会において、平成17年度からサイクル・エイド事業を、社団法人アジア協会アジア友の会が主体となって実施することを了承。
- 平成17年3月：サイクル・エイド支援会議準備会議開催。
- 平成17年4月：社団法人アジア協会アジア友の会が実施主体となるサイクル・エイド事業がスタート。また、サイクル・エイド事業の円滑な推進を図るための支援を行う「サイクル・エイド支援会議」が発足。

サイクル・エイド事業実績の推移(単位:台)

2014年3月31日

年度(職)	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計	
西暦	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013		
寄贈自転車台数	988	2,913	3,382	2,000	931	3,050	192	2,250	1,890	2,155	2,167	1,550	1,890	680	410	740	701	27,889	
寄贈先	南アフリカ	988	2,573	3,002	800		2,410		1,300										
	(コンテナ本数)	12	30	35	10		30		17										134
	フィリピン					180	540		360	579	1,090	807	880	510	350		350		5,646
	スリランカ				100	268		192	590	807									1,957
	カンボジア				500	183				504	725	680							2,592
	タンザニア			380	400	300	100												1,180
	イスラエル		340																340
	タイ										340	340	670	1,380	330	370	350	701	4,481
	ベトナム												340						340
	マダガスカル				200														200
	東日本大震災被災地																40	40	80

年度(職)	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	計	
西暦	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013		
協力市寄贈数	988	2,913	3,382	2,407	1,050	3,193	703	1,920	1,040	2,155	2,167	1,550	1,890	680	410	740	701	27,889	
提供市	堺市	438	671	1,075	1,000	100	2,473		1,300	440	935	940	320	360	140	80	210	200	10,682
	泉佐野市	200	200	400	400	400	400	432	400	100	300	200	200	200					3,832
	八尾市		750	1,200	375						200	220	280	510	200	100	270	200	4,305
	松原市	100		380	400	300	100			200	150	150	110	200					2,090
	阪南市				32	150	120	120	120	120	120	120	150	120	120	100	120	101	1,613
	吹田市				100	100	100	100	100	100	45								645
	大阪市		412	100	100													100	612
	泉大津市		300								100	101	130	200	100	50	100	100	1,181
	藤井寺市		299																299
	泉南市							51		80	155	156							442
	箕面市		61	224															285
	柏原市	100	150																250
	高石市	30									150	200	120	180	80	30			790
	貝塚市	100																	100
	豊中市		50																50
	寝屋川市		50									80	240	150					520
	和泉市	20																	20
	四條畷市														30	40	40		110
	民間			3															3
	保管														-20	10	10		0
スクラップ		-30												-10				-40	

平成 26 年 6 月発行



編集・発行 公益社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-2-14 肥後橋官報ビル 5F

TEL : 06-6444-0587 FAX : 06-6444-0581

ホームページ : <http://www.jafs.or.jp> E - メール : asia@jafs.or.jp



この事業は、競輪の補助金を受けて実施したものです。
<http://ringring-keirin.jp>